

九州百名山

宮崎県・地藏岳 (標高: 1,089m) (コウヤマキの自生地へ)

実施日 2019年 10月 6(日)

ガイド: 岩田達也

参加料: 9,800円

体力度: 4.0

標高差: 約 700m

行動時間: 約 4.5 時間

集合場所

金立SA下のP...5:30

市役所西側...5:45

諸富支所...6:00

みやま柳川道の駅 6:30



地藏岳山頂

ガイドクラブ: 0952-37-0577

当日(岩田): 090-7389-6830

※タイムスケジュールは道路・天候状況などで変わることがあります。

<行程>

みやま柳川IC 6:40 = 西都IC 9:30 = 地藏岳登山口(ストレッチ) 10:50~11:10...コウヤマキの背 12:00...コウヤマキの肩...分岐 12:40...山頂(昼食) 13:30~14:00...地藏岳登山口(ストレッチ) 16:00~16:30 = 温泉 18:00~19:00 = 人吉IC 20:00 = みやま柳川道の駅 21:00 = 諸富支所 21:30 = 佐賀市役所西 21:45 金立SA下のP 22:00

<山とコースの概要>

尾鈴山西にある地藏岳は、宮崎県西都市西北部にある山で、東面は急な崖、西面はなだらかな山容をもつ。山腹には日本と韓国済州島にだけに植生するとされるコウヤマキの群生地がある(写真)。以前は川岸に下りて渡渉後に登り始めるというルートであったが、橋が出来てからは橋を渡って右方向に進む。すぐに渡渉してきた道と出会い、杉林の急登を登り始める。なかなかの急坂をジグザクに登っていく。徐々に杉は少なくなり自然林となって来る。急坂を木の根などにつかまり登っていくと支尾根に出ていくらか展望が利くところがある。



支尾根を西に進むとコウヤマキの背となり、五合目の標識がある。しばらくコウヤマキの群生地を進むが、足元はコウヤマキの枯れ葉が積もっている。

いくらかフラットな所も出てくるが基本的には登りが続き、狭い岩尾根も出てくるので注意して進みたい。コウヤマキの肩までくると六合目である。ここを過ぎ、少し進むと傾斜も緩んてくる。打越分岐の標識が出てくると、進行方向は北に変わる。やや広くゆるやかになった登山道であるが、右に道を外さないようにしたい。間もなく地藏岳山頂で、お地藏さまが迎えてくれるが展望はない。西に展望台の案内があり、いくらか展望が開けていて、石堂山や霧島山系を望むことができる。復路は来た道に戻る。

<参加の注意点>

※登山開始時間が遅くなります、行動食や小分けできる昼食を準備ください。

※予定時間より大きく遅れなければ、夕食の時間は取りません。

※お風呂:西米良温泉「ゆた〜と」 ☎:0983-41-4126 を予定。

※参加費に含まれるもの:集合場所からの交通費・温泉代・保険代・ガイド料

※参加費に含まれないもの:集合場所までの交通費・行動食・昼食・個人の装備等

※キャンセルにつきましては、3 日前(木曜日)より参加費の 50%がかかります。当日キャンセルにつきましては返金しませんのでご了承ください。

※山道が続きます。車酔い対策をお願いします。

装備品名		装備品名	
雨具	◎	地図・コンパス	△
防寒具	◎	タオル・バンダナ	○
帽子	◎	ヘッドランプ	◎
手袋	◎	水に溶けるティッシュ	◎
スパッツ	△	ビニール袋	◎
ストック・ステッキ	○	時計	○
水 1.5L 以上(水筒)	◎	身分証明書	○
ザックカバー	○	非常食・行動食	◎
緊急用品・医療品	○	お弁当	◎
昼食用日傘	△	携帯電話(お持ちの方)	○
百名山スタンプ帳	◎		

